



保健・医療関係者が知っておくべき

DV 被害者支援のための他機関連携

東京ウィメンズプラザでは、配偶者暴力(DV)被害者の支援に関わる職務関係者を対象に、研修を実施しています。今年度は特に保健・医療機関とその他のDV被害者支援の関係機関との連携に焦点をあて、各機関の役割や対応、連携の可能性について学びます。

◆オンライン研修(Zoom ミーティングライブ配信)◆

日時：令和 7年 3月 13日(木) 13:15~16:25

受付開始:13:00

*当研修参加者を対象に、研修前後1週間(3月6日(木)~3月20日(木)まで)、「配偶者暴力被害者支援のための研修用DVD(R6改訂版)」をYouTubeにて限定公開いたします

時間	テーマ	講師
13:15 14:30	【講義1】 「保健・医療関係者が知っておくべき DV被害者の理解と適切な対応」 ・DV被害の実態と被害者の心理状態 ・早期発見と適切な対応	片岡 弥恵子さん (聖路加国際大学大学院 ウィメンズヘルス・助産学 教授)
14:30 14:45	【情報提供】 「医療関係者のための配偶者暴力被害者対応マ ニュアルについて」	東京都生活文化スポーツ局 男女平等参画課 職員
～ 休憩 10分 ～		
14:55 16:25	【講義2】 「保健・医療機関と他機関との連携にむけて」 ・被害者支援における各機関の役割を知る ・配偶者暴力相談支援センターを知る 《講師》東京ウィメンズプラザ 職員 ・医療機関と配偶者暴力相談支援センターとの連携 ・質疑応答	【講義1】と同じ

●対象

保健・医療関係者 (医療ソーシャルワーカー、医師、看護師、助産師、保健師等)

都内区市町村男女平等参画施策担当課、男女平等参画センター、福祉事務所、児童相談所等の職員・相談員及び職務として女性や子供の支援に関わる関係者、警察官も受講可能です。

申込締切 : 3月3日(月)

※ 申込みに際しては裏面の注意事項を必ずお読みください。

●講師プロフィール * * * * *

片岡 弥恵子(かたおか やえこ)さん

聖路加国際大学大学院ウィメンズヘルス・助産学 教授

大学卒業後、都内の総合病院で助産師として勤務。

その中で性暴力被害者への支援の必要性を実感し、活動や調査を始める。

全国の出産施設でDVスクリーニングと支援を普及させるため研究活動を実施。

聖路加国際大学大学院博士課程修了。

* * * * *

●参加申込 以下の専用申込フォーム、または QR コードよりお申込みください。

申込フォーム URL:<https://logoform.jp/form/tmgform/854342>

申込締切 : 3月3日(月)



※メール・電話・FAX でのお申込みは受付けておりません。

※同一端末で複数名が受講する場合も、全員分のお申込みをお願いいたします。

●受講までの流れ * * * * *

「配偶者暴力被害者支援のための研修用 DVD(R6改訂版)」の視聴 URL は、3月6日(木)正午までにお送りいたします。

お申込のメールアドレスに、配信 URL、研修用サイト等の情報が掲載されている受講案内メールを、3月10日(月)までにお送りいたします。

受講案内メールが届かない場合は、3月12日(水)正午までに下記問合せ先までご連絡ください。研修当日にご連絡いただいても、対応できかねますのでご了承ください。

●注意事項 * * * * *

ご参加いただけない場合のみ、こちらからその旨のご連絡を差し上げます。

申込者のみ受講できます。配信 URL の転送、共有は固くお断りいたします。

研修内容の無断録音・録画・スクリーンショット撮影・ネットへの転載は禁止です。

後日のアーカイブ配信はありません。

お申込時に取得した個人情報は研修運営以外の目的で使用することはありません。

「配偶者暴力被害者支援のための研修用 DVD(R6改訂版)」の公開は研修前後1週間(令和7年3月6日(木)~令和7年3月20日(木)まで)です。期間を過ぎての視聴はできません。



<問合せ先>

東京都生活文化スポーツ局 東京ウィメンズプラザ 事業推進担当
〒150-0001 渋谷区神宮前5-53-67
Tel:03(5467)1980
E-mail : wkoza@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp